

第4回みやぎ災害伝承ポスターコンクールを開催します

東日本大震災から14年が経過し、特に、児童・生徒が震災を知らない世代となっています。このため、東日本大震災をはじめとする過去の災害の記憶と教訓に触れ、自分事として捉えていただく機会を創出することで、次なる災害が起きた際に、命を守る行動に生かしていただくため、「みやぎ災害伝承ポスターコンクール」を今年度も開催します。

1 募集期間

令和7年6月25日（水）から令和7年9月12日（金）まで

2 主催等

主催：宮城県

共催：一般財団法人 3.11 伝承ロード推進機構

後援：宮城県教育委員会、仙台管区气象台、東北大学災害科学国際研究所、
公益社団法人 3.11 メモリアルネットワーク

3 対象者

県内の小学生、中学生、高校・高等専門学校生（第1学年から第3学年まで）

4 テーマ

「災害伝承」をテーマとし、次の内容を盛り込んだ作品が対象

- ・過去に宮城県内で発生した自然災害（地震、津波、台風、豪雨、洪水等）について認識を深めるもの
- ・災害への備え（備蓄・避難の重要性、防災学習、家庭・地域での話し合い等）を呼びかけるもの

5 表彰

応募作品の中から、専門家等による選考により受賞作品を決定（10月選考予定）

- ・小学校低学年、小学校高学年、中学校、高校・高等専門学校の各部門で、最優秀賞1点以内、特別賞1点以内、優秀賞2点程度、佳作7点程度
- ・受賞者には、賞状及び副賞を贈呈予定

6 その他

受賞作品は、県内伝承施設等に配布する災害伝承の啓発ポスターなどに使用するほか、県内施設やみやぎ東日本大震災津波伝承館等で展示するなど、災害伝承の広報・啓発に幅広く活用します。

※詳細は別紙チラシを御参照ください。



昨年度授賞式の様子（令和6年12月22日）